

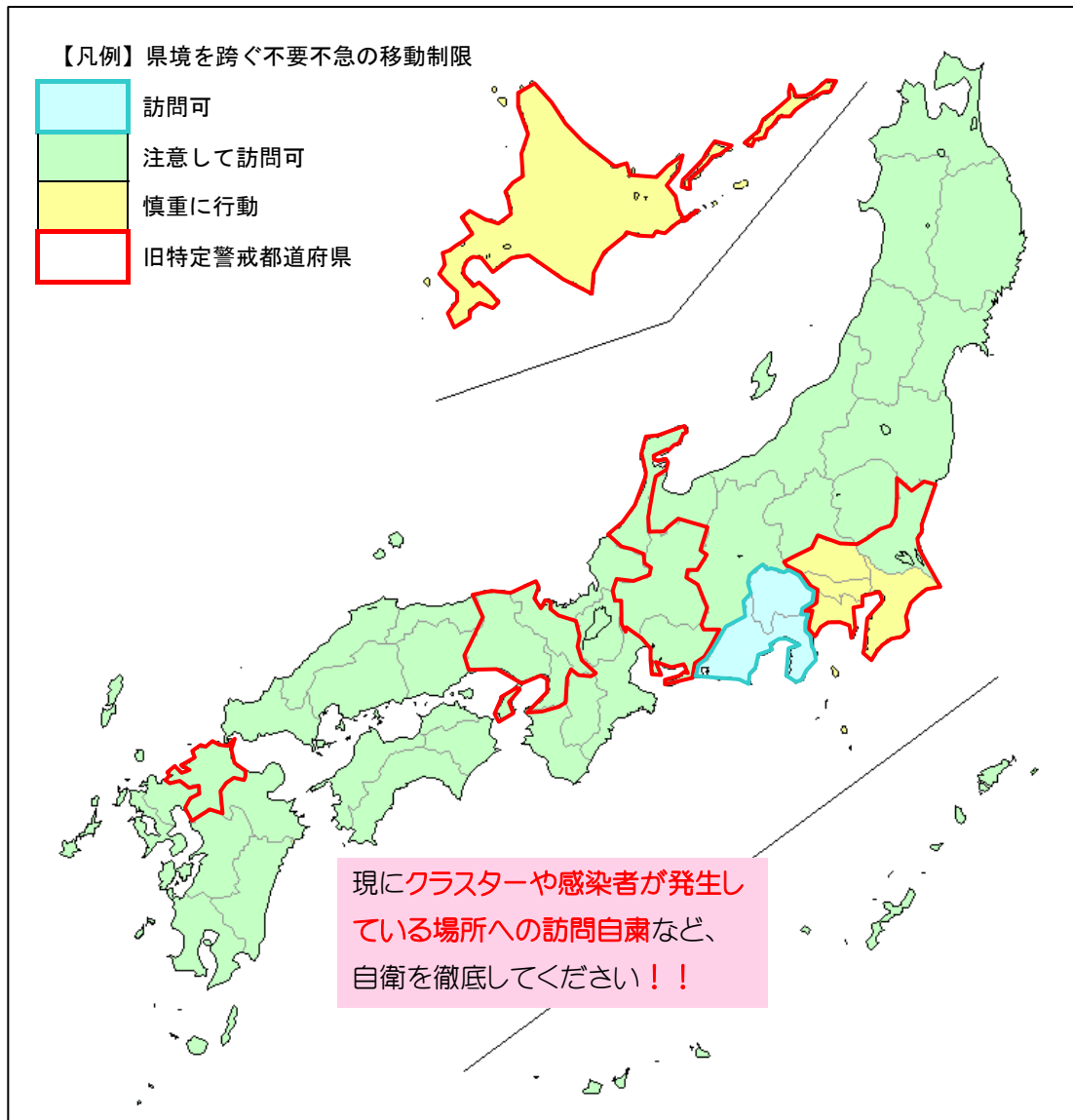
6月26日（金）現在は「警戒レベル3（県内注意、県外注意）」です。

現在、感染拡大が限定的（感染限定期）となっているのは、県民の皆様の御努力や御協力の賜物です。これからも、一人ひとり、行動に気をつけていただき、皆さん一緒に一日も早い日常の回復を目指しましょう。

以下のような行動を心がけていただくようお願いいたします。

静岡県新型コロナウイルス感染症対策本部

【6月26日（金）以降】県境を跨ぐ不要不急の移動制限



- ◎ **新型コロナウイルスに感染しないためには、見えない感染者（※）**（自分が感染していることに気付いていない人）に、「**近づく可能性をどうすれば減らすことができるか**」「**知らずに出会っても、うつらないようにできるか**」が、**大切**です。
- ◎ 県内の感染は、その多くが感染経路を特定されており、ウイルスは感染拡大地域から持ち込まれたものです。現状を見ると、県内に、**見えない感染者がいる可能性は、県外と比べると相対的に低いもの**と考えられます。
- ◎ 一方、**5月まで特定警戒都道府県であった北海道、東京都など首都圏（4都県）、現にクラスターや感染者が継続的に発生している地域等は、見えない感染者が市中にいる可能性がより高い**ため、**より慎重な行動が必要**と言えます。
- ◎ 感染の状況は地域で異なるので、訪問先又は来訪者の地域ごと**に行動を変えていただくことが必要**です。

移動に関する行動制限の詳細については次ページをご覧ください。

◎県内移動に関する行動制限

3密を避けるなど「新しい生活様式」（別添）を徹底してください。

◎県境を跨ぐ不要不急の移動に関する行動制限

1 本県を出発する皆様へ

（静岡県独自の評価によるものであり、外出の検討にあたっては、訪問先の県等が発表している行動制限を尊重してください。）

（1）全ての外出について、「新しい生活様式」を徹底してください。

（2）北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県への移動については、慎重に行動してください。

※訪問地域の最新の感染状況や訪問目的などを十分御検討いただき、訪問の際には「新しい生活様式」などの感染予防行動の励行、クラスター発生場所等への訪問自粛など、自衛措置を徹底してくださるようお願いいたします。

（3）山梨県を除くその他の府県への訪問は、「新しい生活様式」など感染予防行動を徹底した上で、注意して訪問をお願いします。長距離での移動は感染リスクを高めるため、訪問される場合は、訪問先の感染状況や経由地（東京都経由など）に御留意ください。

2 本県を訪問される皆様へ

（帰省する方、訪問者には、県民の皆様からも呼びかけてください。）

（1）移動に際しての交通手段や移動の際の「新しい生活様式」に基づく行動の徹底に配慮してください。

（2）北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県の皆様は、訪問の際には、慎重な行動をお願いします。

※御自身の体調管理に留意の上、無理な移動は回避いただくとともに、来訪の際には、自身や相手が感染しているかもしれないという視点に立ち、感染しない・させないよう「新しい生活様式」の徹底等の感染予防行動をお願いします。

（3）山梨県を除くその他の府県からの来訪は、長距離移動による感染リスクや経由地に御留意いただき、注意して訪問をお願いします。

（4）県民の皆様には、他都道府県から訪問される方が、既に感染しているかもしれないという意識をお持ちいただき、「新しい生活様式」の徹底のほか、「三つの密」が集まる場所に行かない、作らないなど、感染予防対策の徹底をお願いします。

※見えない感染者：感染していても無症状や軽症で、自分が感染していることに気付いていない人。発症前2日前から感染力があるなど、本人が知らないまま、他人に感染させてしまうリスクがある。

<静岡県新型コロナウイルス感染症対策>

「6段階警戒レベル」と「レベル毎の行動制限」の変更点

時期	前回 (6/19~25)	今回 (6/26~7/2)
レベル	警戒レベル3 (県内注意、県外注意)	変更なし
県内移動に関する行動制限	3密を避けるなど「新しい生活様式」を徹底	変更なし
県境を跨ぐ不要不急の移動に関する行動制限	<本県を出発>	
	慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、 福岡県 (6都道県)
	注意して訪問可	その他の府県
	訪問可	山梨県
	<本県を訪問>	
	慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、 福岡県 (6都道県)
注意して訪問可	その他の府県	
自粛を要請しない	山梨県	
<本県を出発>		<本県を出発>
慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 (5都道県)	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 (5都道県)
注意して訪問可	その他の府県	その他の府県
訪問可	山梨県	山梨県
<本県を訪問>		<本県を訪問>
慎重に行動	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 (5都道県)	北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 (5都道県)
注意して訪問可	その他の府県	その他の府県
自粛を要請しない	山梨県	山梨県





<変更点>

○福岡県を「慎重に行動」から「注意して訪問可」に変更

○なお、東京都など都市部で、クラスターや感染者数の増加が顕在化しており、こうした地域への訪問や交流に際して、感染防止行動を徹底して行っていただきたい。

「新しい生活様式」実践例(抜粋)

別添

感染防止の3つの基本: ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い			公共交通機関の利用
			
◆人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける	◆外出時、屋内で会話するときは症状がなくてもマスク着用	◆家に帰ったら手や顔を洗う	◆会話は控えめに ◆混んでいる時間帯は避ける